

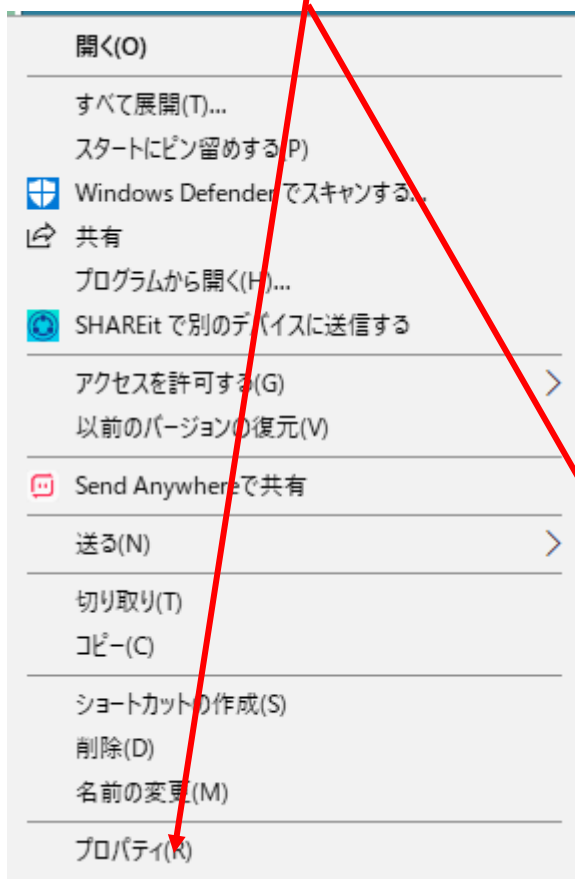
## Z I Pファイルの展開ソフト切り替え

容量の大きなファイル（一般的には3Mバイト以上）をメールに添付して送ることは、受信側に迷惑が掛かることがあります。メールのマナーとして避けるようにとされていますが、時には容量の大きなファイルを添付したいことがあります。複数のファイルを添付するときにフォルダーに収めて送ると一回の添付で済むのでいいのですがメールへの添付はできません。

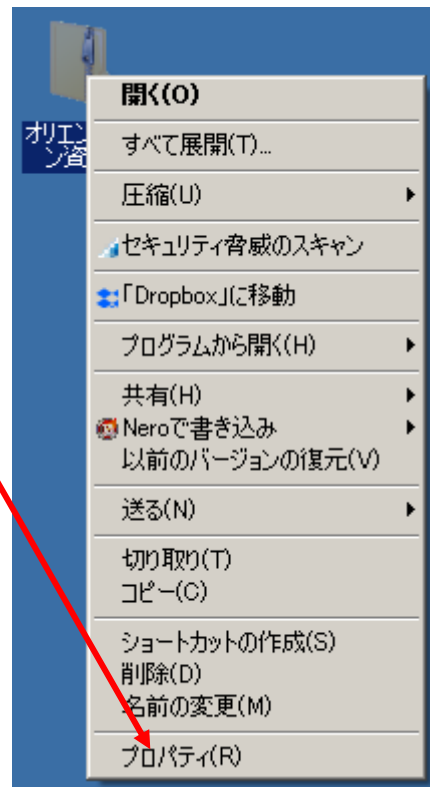
このようなとき『ファイルの圧縮』をすることで容量を小さくすることができメール添付ができます。『ファイルの圧縮』にはいろいろなタイプがありますが、エクスプローラの標準圧縮タイプである『Z I P』を使うことで、受信側でも容易に展開（開く）できます。

しかし、Z I Pファイルを展開できるソフト（WinZip など）をインストールすると、Z I Pファイルの展開時そのインストールしたソフトが起動されることがあります。

これを『エクスプローラ』に変更するためには、Z I Pファイルを右クリックし、開いたメニューの下方にある [プロパティ] をクリックします。

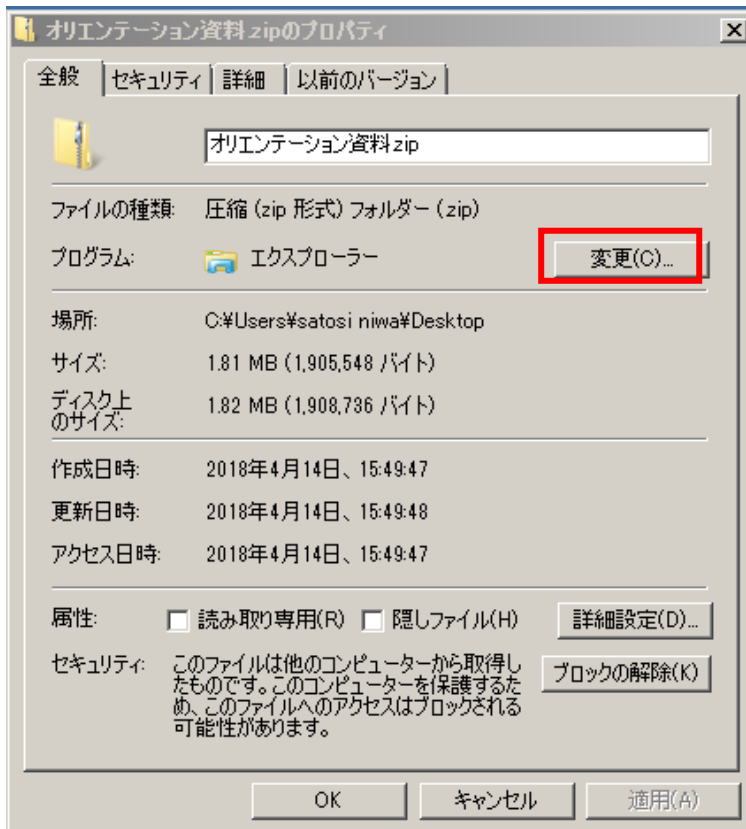


Windows10 の場合

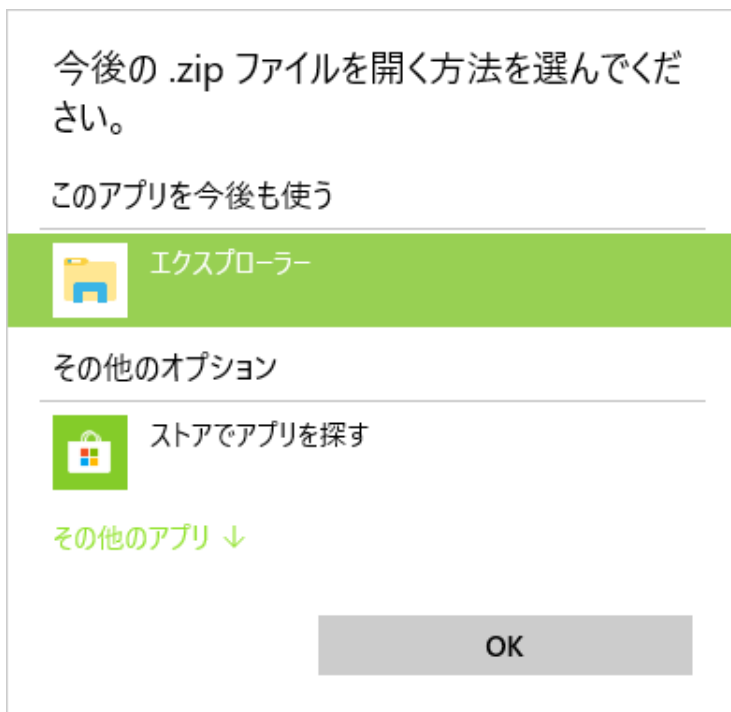


Windows7 の場合

開いた [【ファイル名】のプロパティ] ボックスの [全般] タブにある [プログラム] の横にある [変更] ボタンをクリックします。（次ページの赤色枠の囲い）

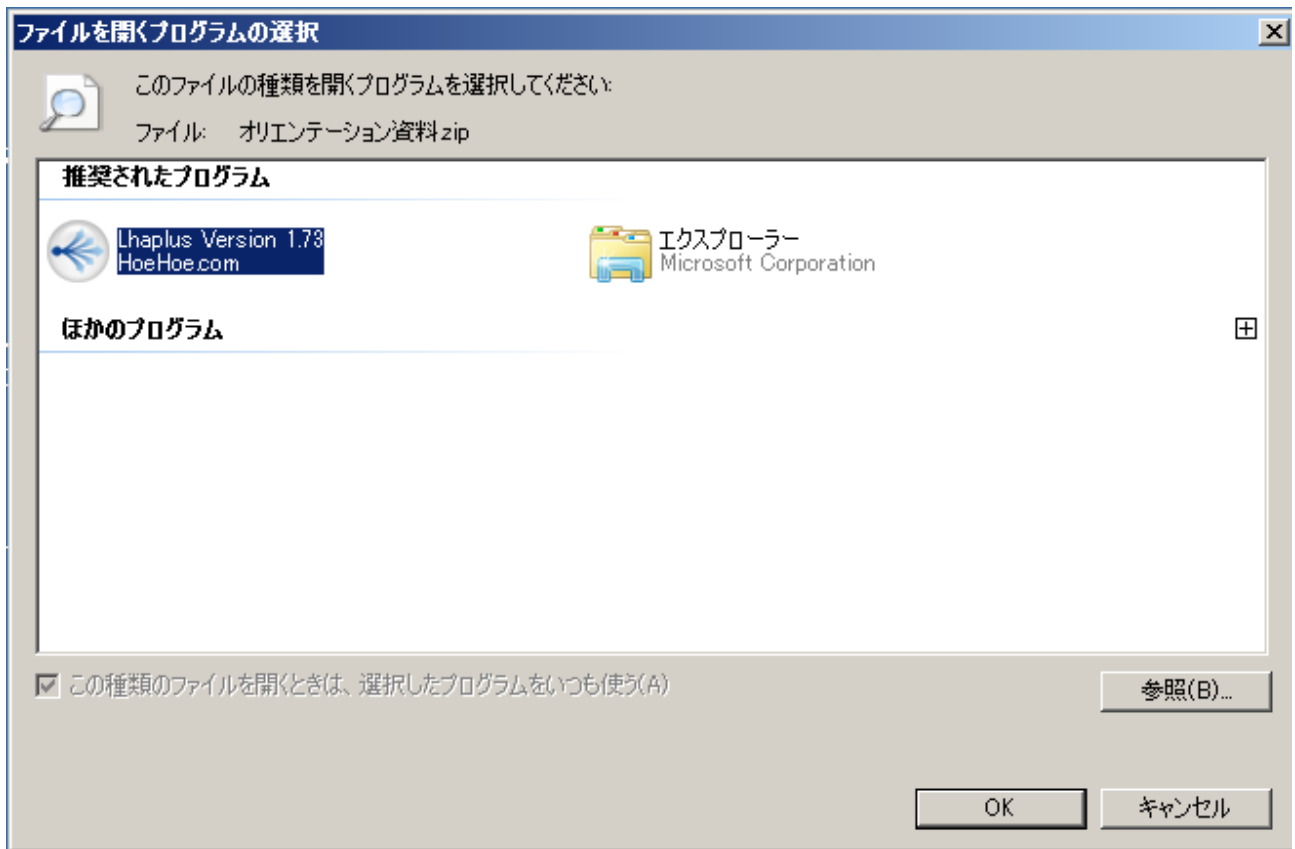


Windows10 の場合は、「今後の.ZIP ファイルを開く方法を選んでください」の下にあるアプリの中から『エクスプローラ』をクリックして選び [OK] ボタンを押します。



Windows10 の場合

Windows7 の場合は、[ファイルを開くプログラムの選択] ボックスにあるプログラムから『エクスプローラ』をクリックして選び [OK] ボタンを押します。



Windows7 の場合

これにより以後ZIPファイルを開くときは『エクスプローラ』で展開されます。